



通信

HP 学校だより
R7. 4. 22
NO. 3
文責 伊藤美佳



「山笑う」豊坂小学校

21日(月)は授業参観にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちにとっても、新しい学級での学びを保護者の方々に見ていただくことが励みになったと思います。どの学級も「とよさかタイム」を見ていただきました。めあてを決めて(例えば「笑顔で」「相手の目を見て」など)話をするので、子どもたちが安心して話をする土台づくりをしています。一見遊びのようですが、他の人が自分の話を「笑顔で」「目を見て」「頷きながら」聞いてくれる経験が、話することに抵抗感がなくなる一番の方法だと考えています。お家でも、ぜひお試しください。

また、お忙しい中、PTA総会に多数ご出席いただき、本当にありがとうございました。その中で、保護者の皆様へ1つだけお願いをお伝えしました。それは、子どもにとって大切な「睡眠時間」の確保です。子どもたちの成長を推進するために必要なものは、様々なことにチャレンジしてみようと思える意欲だったり、チャレンジできる体力、集中力だったりします。それを引き出せるのが、しっかりと「睡眠時間」を確保することだと考えています。「早寝・早起き・朝ごはん」は学童期の子どもたちにとって必須アイテムです。どれだけ世の中が便利になろうと、情報が豊富になろうと、子どもの成長に必要なものは変わりません。1つだけの大切なお願いをお聞き入れいただき、実施していただきたいです。よろしくお願いたします。

さて、22日(火)の朝会では、令和7年度前期の学級委員、委員会委員長を任命しました。様々なことがスタートし始めるこの時期、「山笑う」という言葉がピッタリだと思います。春夏秋冬の山の様子を表す言葉について、クイズを出しました。「山笑う」「山滴(したた)る」「山粧(よそお)う」「山眠る」の4つが春夏秋冬どの季節に当てはまるかというものです。お子さんとともに考えていただければ幸いです。「山笑う」は、新芽の出始める頃の、活動し始めようとする春の山の様子を表しています。(昔の言葉で「花が咲くこと=笑む」と言ったそうです)「山滴る」は、草木の葉で山が覆われて緑が滴るように見える夏の山を例えています。「山粧う」は、秋の山が紅葉で色づいた様子を表しています。「山眠る」は、草木の枯れた冬の山の寂しい様子を表しています。今は、まさに「山笑う」時期の豊坂小学校ですが、ここから「山滴り」、今年度末には「山粧う」ほどに成長した子どもたちの姿がみられることを期待したいです。そのためにも、学校と保護者の皆様、地域の方々が同じ方向を向いて進んでいきたいと思ひます。よろしくお願いたします。

他校から豊坂小学校
に来て教えてくださ
る先生方
よろしくおねがい
します。



吉本 充 先生

加藤宙子 先生

志賀美智代先生

加藤先生は、英語専科の先生です。吉本先生は新規採用の先生を指導される先生です。志賀美智代先生は、養護教諭の補助をしていただきます。